

## マーケットレポート



### ムーディーズがインドネシア国債を格上げ

2018年4月13日、大手格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービス(以下、ムーディーズ)は、インドネシアの自国通貨建長期債務格付を「Baa3」から「Baa2」へ、外貨建長期債務格付を「Baa3」から「Baa2」へそれぞれ1段階引き上げました。格付見通しは「ステーブル(安定的)」としました。

#### ◆ 格上げの背景

今回の格上げの理由は以下の通りです。

- ① 信頼性が高く、効果的な政策の枠組みが、マクロ経済の安定性を高めていること。
- ② 政府が3%の財政赤字上限を遵守していることや中央銀行のインフレ目標を3年連続で達成していることなど、健全な財政・金融政策が経済的ショックに対する国の対応力を向上させていること。

#### ◆ 今後の見通し

ムーディーズは格付見通しを「ステーブル(安定的)」としています。政府の財政施策により歳入が増加する場合や国の競争力強化により成長力が高まる場合に一段の格上げの可能性があるとする一方、現在の政策が停滞もしくは後退する場合や歳入基盤の拡大が限定的となり政策効果や成長力に制約をもたらす場合に格下げする可能性を指摘しており、当面は格付の据え置きが予想されます。

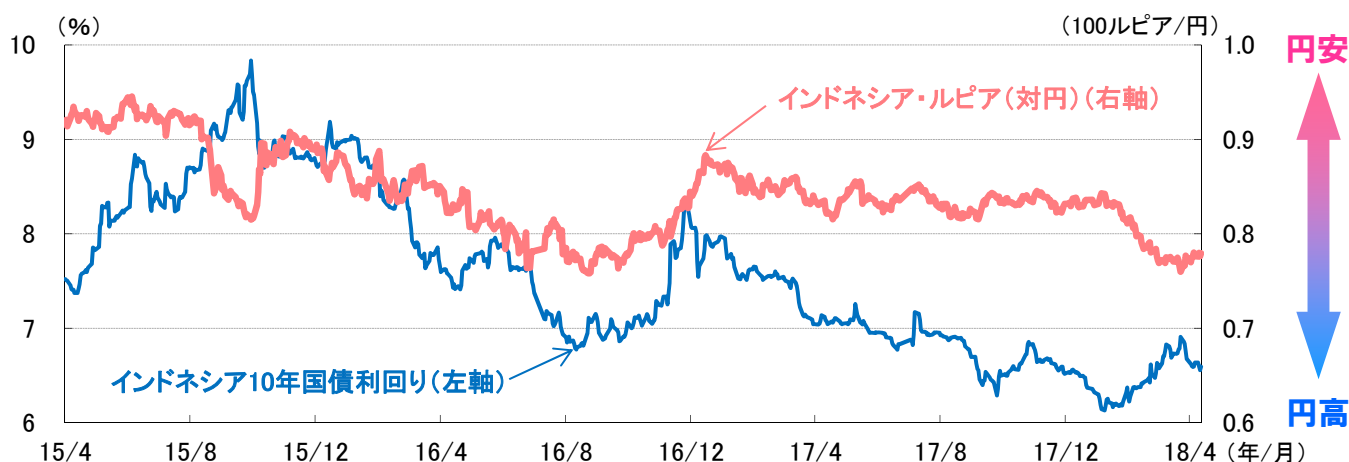
今回の格上げを受けて、インドネシア国内への投資資金の増加や流入資金の安定化が見込まれることから、インドネシア経済や通貨ルピアの中長期的なサポート材料になると考えられます。

### インドネシアの長期債務格付(2018年4月13日現在)

	自国通貨建	外貨建	見通し	格付変更日
ムーディーズ	Baa2	Baa2	ステーブル(安定的)	2018年4月13日
(参考)S&P	BBB-	BBB-	ステーブル(安定的)	2017年5月19日

#### <インドネシア10年国債利回りとインドネシア・ルピア(対円)の推移>

(2015年4月1日～2018年4月12日、日次)



(出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

※上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

### 【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。